**2022年度スーパーコンピュータ共同研究制度**

**若手・女性研究者奨励枠　募集要項**

**概要：**

　京都大学学術情報メディアセンター（以下、センター）では、「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点（以下、ＪＨＰＣＮ）」活動の一環として、

(1) 40歳未満の若手研究者（学生を含む，性別は問わない）

(2) 女性研究者（年齢は問わない）

を対象とした利用者向けの奨励研究制度を実施します。応募された課題に対して，センターの「スーパーコンピュータシステム共同研究企画委員会」及びＪＨＰＣＮの委員会で審査の上、優れた研究提案を採択し、採択された課題の利用負担金の全部または一部をセンターが負担します。採択課題については、年度末に研究報告書の提出、研究成果発表の際に本制度を利用したことの明記、および、本センターが発行する全国共同利用版広報の原稿執筆が、それぞれ義務として課せられます。この他、ＪＨＰＣＮシンポジウムでの成果発表等、ＪＨＰＣＮ活動に対する積極的なご協力もお願いすることとなります。

　なお、2022年度は、7月中旬から10月初旬にかけて、スーパーコンピュータシステムの更新が予定されているため、現行システムによる利用は、4月から7月15日までとします。また、10月初旬に稼働予定の新システムでの利用も合わせて希望される場合は、申し込み用紙の記入欄にチェックを入れてください。これらの詳細につきましては、下記をご参照ください。

**応募資格：**

1. 2022年度においてスーパーコンピュータシステムの利用資格を有すること。
2. 2022年4月1日現在で満40歳未満または女性（年齢は問わない）であること。

**利用条件：**

1. スーパーコンピュータシステムのパーソナルコース（タイプA，Bのいずれか）の費用の全額、または申請者自身が唯一の利用者であるようなグループコースの費用の一部（10万円）をセンターが負担します。
2. 渡日後6ヶ月未満の外国人留学生及び海外在住者の場合、許可申請が必要となる場合があります。詳細は、以下に記載のとおりです。

http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/comp/apply/other/gaikokujin.html

　　該当される場合は、事前に研究情報掛までご相談ください。

1. 採択者には下記の報告・発表が義務付けられます。

・共同研究報告書の提出（2023年4月末日締切）

* 本センターの全国共同利用版広報への成果記事投稿（A4判2ページ程度、2023年8月末締切）
* 採択課題に関する研究成果を学術論文誌等において発表する場合、本制度を利用したことを明記する義務があります。また、発表後に研究情報掛まで当該文献情報を随時連絡してください。

※表記内容については「共同研究制度 利用の表記について」をご覧ください。　http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/comp/support/kyodo/folder/kyodo\_kenkyu\_hyouki.html

1. 現行システムにおける利用期間は、2022年4月から7月15日とします。ただし、当該募集の採択者で、新システムにおける利用期間（2022年10月初旬から2023年3月末）での利用を希望する場合は、課題申込書の該当欄にチェックを入れてください。新システムにおけるタイプについては、後日希望調査を行う予定です。

**採択基準：**

スーパーコンピュータを利用することで、学術的にインパクトがある成果を創出できると期待される課題、並びに新規性があり，将来ＪＨＰＣＮ課題に発展することが期待される課題を積極的に採択しますが、同一研究内容で他の拠点に応募している場合には、当該拠点の資源を使用する理由など、研究計画の違いを説明する必要があります。また、スーパーコンピュータの性能や利用効率の向上が期待されるソフトウエア開発に関する課題も歓迎します。なお採択課題によるシステムの利用状況およびその成果の内容や発表状況は、来年度以降に本センターが実施する共同研究の採択審査の際に参考にさせていただきます。

**申込み：**

申込書に必要事項を記入したWordファイルを、e-mailで研究情報掛までご送付ください。締め切りは2022年2月18日（金）**17：00**といたします。なお、記載された個人情報については、本申請に関する事のみについて利用させていただきます。

**申請および問合せ先：**

京都大学 情報部 情報推進課 研究情報掛

comp-info@kudpc.kyoto-u.ac.jp

**2022年度スーパーコンピュータ共同研究制度**

**若手・女性研究者奨励枠　課題申込書**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名（ふりがな） | | |  | | |
| 所属  ※学生は指導教員名も記載 | | |  | | |
| 所属の連絡先 | 住所 | | 〒 | | |
| 電話番号 | |  | | |
| e-mail | |  | | |
| 身分  ※学生は課程・学年も記載 | | |  | | |
| 上記身分の入学年月  （外国人留学生のみ） | | | 年　　　月 | | |
| 生年月 | | | 年　　　月生まれ | | |
| 応募枠（若手研究者の場合は年齢をご記入ください） | | | □若手研究者（2022年4月1日現在）　　　　才  □女性研究者 | | |
| 利用者番号（ある方のみ） | | |  | | |
| 研究課題名 | |  | | | |
| 新規・継続の別 | | □新規　□継続　　　※ 昨年度採択者は継続を選択 | | | |
| 現行システムの 申請コース （4月〜7月中旬） | | コース種別 | | タイプ | ノード数  (ソケット数) |
| パーソナル（無償） | | □タイプA　 □タイプB |  |
| グループ（有償） | | □タイプA1　□タイプA2 |  |
| □タイプB1　□タイプB2 |  |
| 新システムの利用希望（10月上旬～翌年3月） | | | | □　希望する　（新システムのタイプについては,後日希望調査を行う予定です） | |
| ■目的（スーパーコンピュータを利用する必要性を記述してください。）  ＊同一研究内容で他の拠点に応募している場合には、当該拠点の資源を使用する理由など、研究計画の違いを説明願います。 | | | | | |
| ■昨年度に本制度で得られた研究成果（継続申請に該当する方のみ，ご記入下さい） | | | | | |
| ■本申請における利用計画 | | | | | |
| ■想定される成果 | | | | | |
| ■研究業績（本提案に関連する論文を最近のものから5編まで記述してください（著者、題目、誌名、巻号、ページ、発表年）。採択済みで未掲載の論文は「(掲載予定)」，投稿中のものは「(投稿中)」と末尾に記載して下さい。 | | | | | |